

(トップページ：<http://mylibrary.maedal.jp/>)

(五大石油会社の業績比較：<http://mylibrary.maedal.jp/SuperMajors.html>)

(ブログ「石油と中東」：https://blog.goo.ne.jp/maedatakayuki_1943)

マイライブラリー：0602

(注)本稿は2024年5月13日から24日まで10回に分けて「ブログ・石油と中東」に掲載したレポートをまとめたものです。

2024.6.6

前田 高行

利益は前年同期比減、前期比増：2024年1-3月期五大国際石油企業決算速報

スーパーメジャーと呼ばれる五大国際石油企業(ExxonMobil、Shell、bp、TotalEnergies及びChevron)の1-3月期決算が相次いで発表された。ここでは売上高、利益、売上高利益率、設備投資、キャッシュフロー及び石油・天然ガス生産量について各社の業績を横並びで比較するとともに過去2年間の各社四半期決算の推移を検証する。

なお過去の四半期業績及び2010年から2022年までの通年の業績比較は下記レポートを参照されたい。

<http://mylibrary.maedal.jp/SuperMajors.html>

<http://mylibrary.maedal.jp/oil.html>

<u>目次</u>	<u>頁</u>
I. 各社の業績概要	
1. ExxonMobil	2
2. Shell	2
3. bp	3
4. TotalEnergies	3
5. Chevron	4
II. 5社の業績比較	
1. 純利益	5
2. 売上高	5
3. 売上高利益率	6
4. キャッシュフロー	6
5. 設備投資	8
6. 石油及び天然ガス生産量	8
III. 過去2年間の四半期業績推移	9

I. 各社の業績概要 (末尾表 1-D-4-22a, b & c 参照)

(売上 831 億ドル、利益 82 億ドル、フリーキャッシュフロー101 億ドル!)

1. ExxonMobil

プレスリリース :

https://corporate.exxonmobil.com/news/news-releases/2024/0426_exxonmobil-announces-first-quarter-2024-results

(1) 売上・利益・利益率

ExxonMobil の 2024 年 1-3 月期は売上高 831 億ドル、利益 82 億ドルで売上高利益率は 9.9%であった。前期(2023 年 10-12 月期)との比較では、売上高は▲1.5%減、利益は 7.7%増であり、また前年同期(2022 年 1-3 月期)比では売上▲4.0%、利益は▲28.1%といずれも減少している。

因みに Brent 原油の平均価格は前年同期(2023 年 1-3 月期)の 1 バレル 81 ドルに対し、前期(10-12 月期)は 84 ドルであったが、今期(2024 年 1-3 月期)は 83 ドルであった。なお前期比では売り上げ減少にも関わらず利益は増加している。

(2) キャッシュフロー及び設備投資

今期の営業キャッシュフローは 147 億ドル、投資キャッシュフローは▲46 億ドルであり、フリーキャッシュフローは 101 億ドルであった。また財務キャッシュフローは▲80 億ドルであり、この結果、3 月末のキャッシュフロー残高は 333 億ドルとなっている。

ExxonMobil の 1-3 月期設備投資は 58 億ドルであった。

(3) 原油・天然ガス生産量

ExxonMobil の 1-3 月期原油・天然ガスの生産量は、日量平均で原油 256 万 B/D、天然ガス 74 億立法フィート(cfd)であった。天然ガスを原油に換算した原油・天然ガス合計生産量は 378 万 B/Dである。

(売上 725 億ドル、利益 74 億ドル、キャッシュフロー期末残高 399 億ドル!)

2. Shell

プレスリリース :

<https://www.shell.com/news-and-insights/newsroom/news-and-media-releases/2024/first-quarter-2024-results-announcement.html>

(1) 売上・利益・利益率

Shell の 2024 年 1-3 月期は売上高 725 億ドル、利益 74 億ドルで売上高利益率は 10.2%であった。前期(2023 年 10-12 月期)との比較では、売上高は▲7.9%減、利益は大幅増であり、また前年同期(2023 年 1-3 月期)比では売上高は▲17%減、利益は▲16%減である。

(2) キャッシュフロー及び設備投資

今期の営業キャッシュフローは 133 億ドル、投資キャッシュフローは▲35 億ドルであり、フリーキャッシュフローは 98 億ドルであった。また財務キャッシュフローは▲82 億ドルであり、この結果、3 月末のキャッシュフロー残高は 399 億ドルとなった。

Shell の 1-3 月期設備投資は 40 億ドルであった。

(3)原油・天然ガス生産量

Shell の 1-3 月期原油・天然ガスの生産量は、日量平均で原油 133 万 B/D、天然ガス 31 億立法フィート(c f d)であった。天然ガスを原油に換算した原油・天然ガス合計生産量は 187 万 B/D である。

(純利益 23 億ドル、売上高利益率 4.5%、原油・ガス合計生産量 146 万 B/D!)

3. bp

プレスリリース :

<https://www.bp.com/en/global/corporate/news-and-insights/press-releases/first-quarter-2024-results.html>

(1)売上・利益・利益率

bp の 2024 年 1-3 月期は売上高 500 億ドル、利益は 23 億ドルである。売上高利益率は 4.5%であり、他社が 10%前後であるのに比べかなり低い水準にとどまっている(後述)。売上高は前期(2022 年 10-12 月期)比で▲5%、前年同期(2023 年 1-3 月期)比では▲12.3%の減収であった。また利益は前期比は大幅な増益である。

(2)キャッシュフロー及び設備投資

今期の営業キャッシュフローは 50 億ドル、投資キャッシュフローは▲38 億ドルであり、また財務キャッシュフローは▲24 億ドルであった。この結果、3 月末のキャッシュフロー残高は 315 億ドルとなっている。

bp の 1-3 月期設備投資は 43 億ドルであった。

(3)原油・天然ガス生産量

bp の 1-3 月期原油・天然ガスの生産量は、日量平均で原油 106 万 B/D、天然ガス 24 億立法フィート(c f d)であった。天然ガスを原油に換算した原油・天然ガス合計生産量は 146 万 B/Dにとどまり ExxonMobil (378 万 B/D)の 4 割弱である。

(売上高利益率 10%、キャッシュフロー期末残高 256 億ドル!)

4. TotalEnergies

プレスリリース :

<https://totalenergies.com/news/press-releases/first-quarter-2024-results>

(1)売上・利益・利益率

TotalEnergies の 2024 年 1-3 月期は売上高 563 億ドル、利益 57 億ドルで売上高利益率は 10.2%であった。前期(2023 年 10-12 月期)と比較すると、売上高は▲5.0%減であるが、利益は 13.0%の増益であった。また前年同期(2023 年 1-3 月期)比では売上高▲10.1%減、利益 3.0%増となっている。

(2) キャッシュフロー及び設備投資

今期の営業キャッシュフローは 22 億ドル、投資キャッシュフローは▲35 億ドルであり、財務キャッシュフローは▲2 億ドルであった。この結果、3 月末のキャッシュフロー残高は 256 億ドルとなっている。

TotalEnergies の 1-3 月期設備投資は 36 億ドルであった。

(3) 原油・天然ガス生産量

TotalEnergies の 1-3 月期原油・天然ガスの生産量は、日量平均で原油 148 万 B/D、天然ガス 52 億立法フィート(c f d)であった。天然ガスを原油に換算した原油・天然ガス合計生産量は 246 万 B/D である。

(純利益 55 億ドル、売上高利益率 12%、設備投資 36 億ドル！)

5. Chevron

プレスリリース：

<https://www.chevron.com/newsroom/2024/q2/chevron-reports-q1-2024-results>

(1) 売上・利益・利益率

Chevron の 2024 年 1-3 月期は売上高 466 億ドル、利益 55 億ドルで売上高利益率は 11.8%であった。前期(2023 年 10-12 月期)比では、売上高は▲4.8%減、利益は 2.5 倍であり、また前年同期(2023 年 1-3 月期)比では売上高は▲4.6%、利益は▲16.3%減である。売上高利益率は今期 11.8%、前年同期 13.5%であり、10%を超える安定した利益率を誇っている。

(2) キャッシュフロー

今期の営業キャッシュフローは 68 億ドル、投資キャッシュフローは▲40 億ドルであり、フリーキャッシュフローは 27 億ドルであった。また財務キャッシュフローは▲49 億ドルであった。なお同社決算資料では 3 月末キャッシュフロー残高は示されていない。

今期の設備投資額は 41 億ドルである。

(3) 原油・天然ガス生産量

Chevron の 1-3 月期原油・天然ガスの生産量は、日量平均で原油 197 万 B/D、天然ガス 83 億立法フィート(c f d)であった。天然ガスを原油に換算した原油・天然ガス合計生産量は 335 万 B/D である。

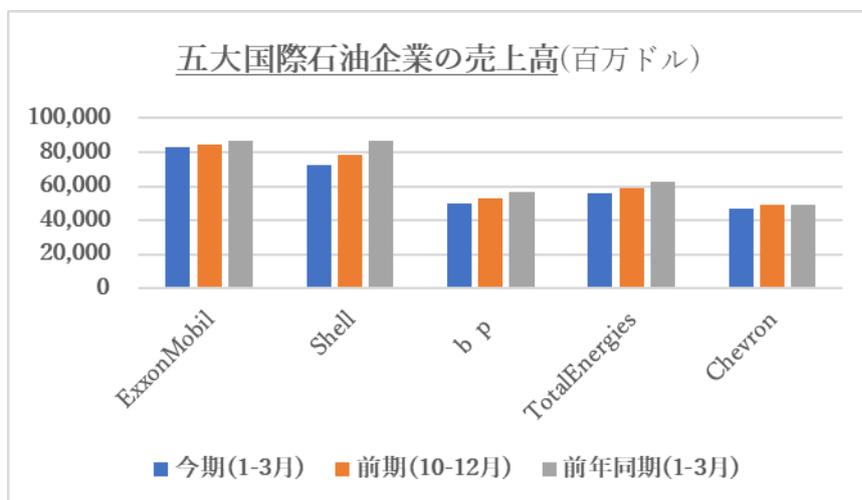
II. 五社の業績比較

ここでは五社の当期利益、売上高、売上高利益率、キャッシュ・フロー及び設備投資を比

較する。

(b p 以外は50億ドル以上の利益を確保、収益力の低いb p !)

1. 純利益¹ (図 : <http://menadabase.maedal.jp/2-D-4-52.pdf> 参照)

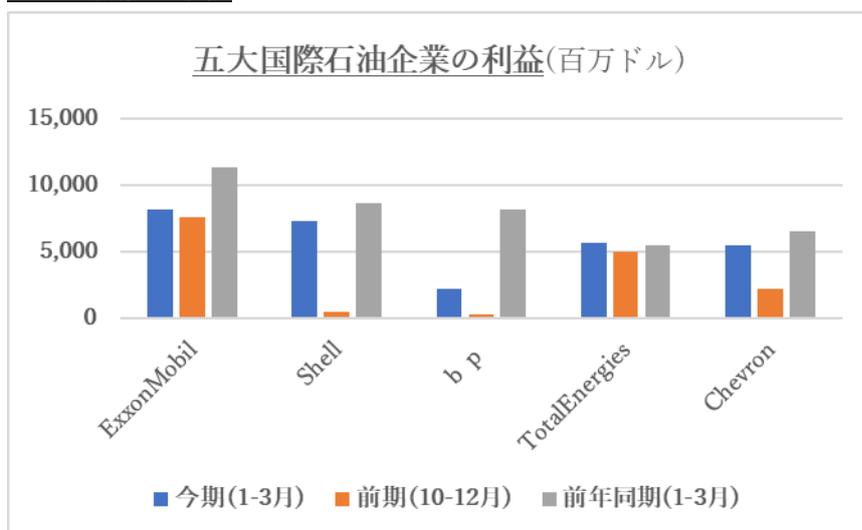


国際石油企業の中で1-3月期利益が最も多かったのはExxonMobilの82億ドルであり、これに次ぐのがShell 74億ドルである。第3位はTotalEnergies (57億ドル)、4位Chevron (55億ドル)であった。b pの利益は5社の中で最も少なく23億ドルにとどまっている。

前期(2023年10-12月)と比較すると、5社ともに増益であり、特にShell及びbp2社は前期の利益が極めて低かったため大幅な増益となっている。また前年同期(2023年1-3月)比ではTotalEnergiesがわずかながら増益であったが、ExxonMobil、Shell及びChevronは2割前後の減益、b pは8割の大幅減益であった。

(5社揃って前期、前年同期比で減収！)

2. 当期売上高²



売上高トップはExxonMobilの831億ドルであり、Shellはそれより100億ドル少ない725億ドルであった。TotalEnergies、b p、Chevron3社の売上高はそれぞれ563億ドル、500億

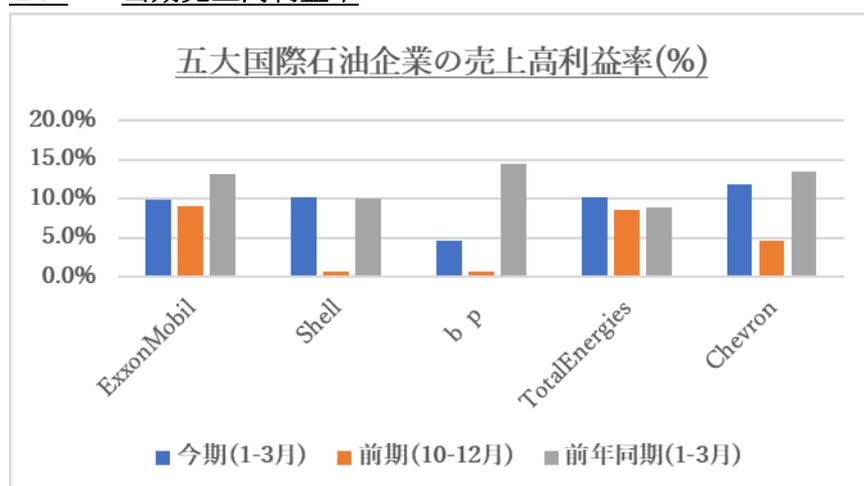
ドル及び 466 億ドルでほぼ横並びである。

ExxonMobil の売上高を 100 とした場合、Shell 87、TotalEnergies 68、bp 60、Chevron 56 であり、bp、Chevron の売上高は ExxonMobil の 6 割弱にとどまる。前項で触れた通り利益面では ExxonMobil、Shell、TotalEnergies、bp、Chevron の順であり、ExxonMobil は売上及び利益の両面でトップ企業の貫録を示している。

2024 年 1-3 月期の Brent 原油平均価格は 83.16 ドル/バレルであり、前期(84.34 ドル)に比べて下がっているが、前年同期(81.17 ドル)よりは高い水準である。しかしながら 5 社全てで今期売上高は前期、前年同期のいずれよりも低く、前年同期比では価格の上昇が売上の増加に直結していない。原因が販売量の低下、ガス価格の下落によるものか、或いはその他の要因によるものか、各社の資料を分析する必要がある。

(Chevron の 12%を筆頭に bp 以外は 10%の利益率を確保！)

2. 当期売上高利益率



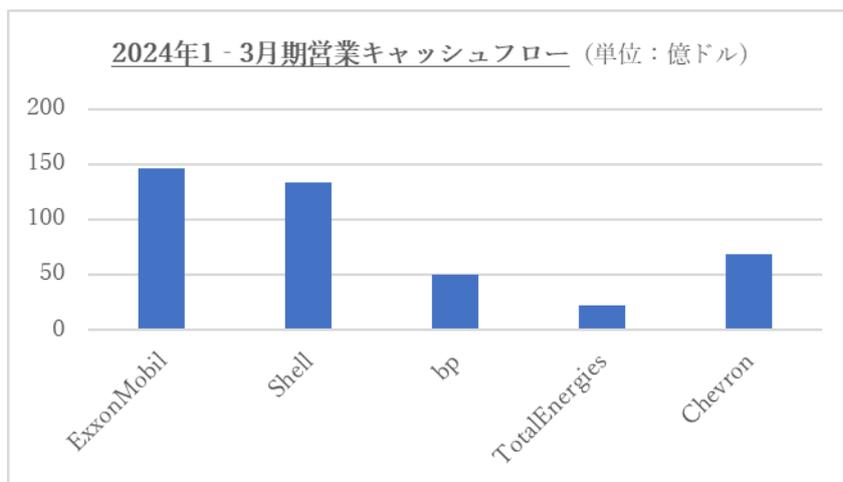
IOC 5 社の今期売上高利益率は Chevron が 11.8%と最も高く、続いて Shell と TotalEnergies が 10.2%、ExxonMobil 9.9%である。これに対して bp の利益率は 4.5%にとどまり、他の 4 社に比べて大きく見劣りする。

前期(2023 年 10-12 月期)或いは前年同期(2023 年 1-3 月期)と比較すると、前期は ExxonMobil が 9.0%と最も高く、TotalEnergies が 8.5%でその他 3 社の利益率は 5%を下回っている。また前年同期比では bp が 14.4%、Chevron (13.5%)、ExxonMobil (13.2%) がこれに続いている。ExxonMobil 及び TotalEnergies の 2 社の売上高利益率が比較的安定して高いことがわかる。

4. キャッシュフロー³

(ExxonMobil と TotalEnergies の営業 C/F に 7 倍の開き！)

(1) 営業キャッシュフロー(以下 C/F)⁴

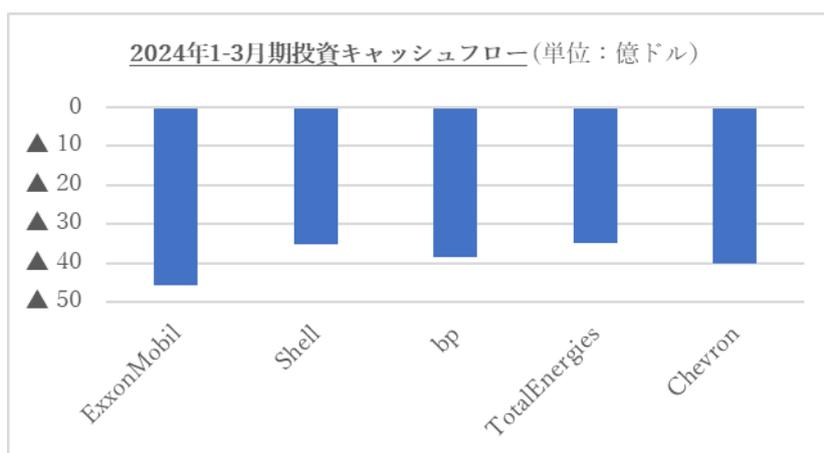


今期の5社の営業 C/F が最も多かったのは ExxonMobil の147億ドルで、次いでShell の133億ドルである。2社の C/F と他の3社の格差は大きく、Chevron は68億ドルと ExxonMobil の2分の1以下であり、bp は50億ドル、最も

少ないのは TotalEnergies の22億ドルである。ExxonMobil と TotalEnergies の格差はほぼ7倍である。

(格差が少ない投資C/F、トップはExxonMobilの▲46億ドル!)

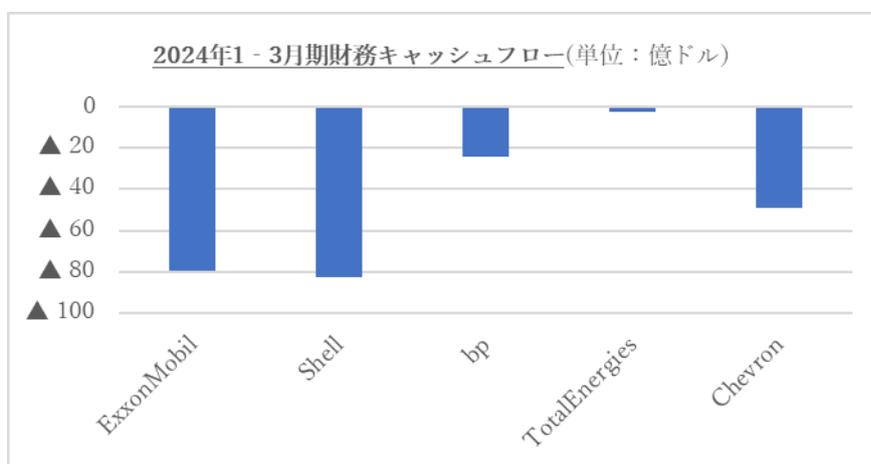
(2) 投資C/F⁵



投資 C/F によるキャッシュの流出は ExxonMobil が最も多い▲46億ドルであり、他の4社はそれぞれ Chevron▲40億ドル、bp▲38億ドル、Shell と TotalEnergies は共に▲35億ドルであった。5社の格差は小さい。

(高い水準のShellとExxonMobil、極めて低いTotalEnergies!)

(3) 財務C/F⁶

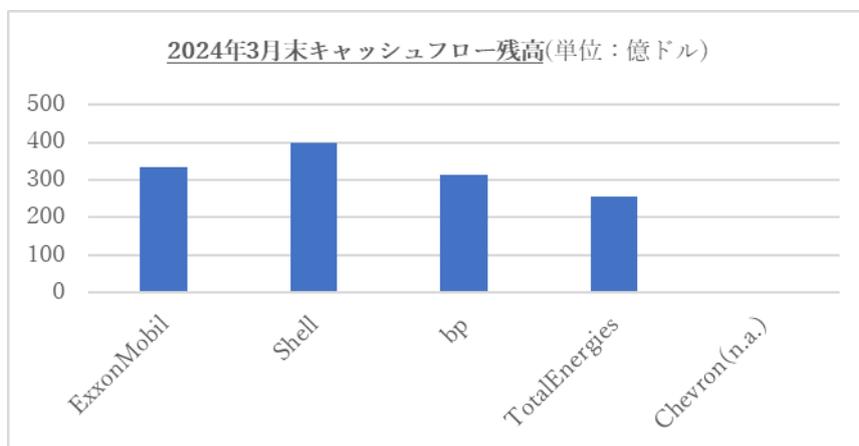


財務 C/F の収支は Shell 及び ExxonMobil が▲82億ドル及び▲80億ドルで並んでいる。Chevron は両社のほぼ6割(▲49億ドル)であり、bpも▲24億ドルの水準にとどまっている。

TotalEnergies の今期財務 C/F は特に少なく 2 億ドルである。同社は新規借り入れが少なかったか既存借入の返済が多かったと考えられる。

(Shell の残高は 3 9 9 億ドル！)

(4)C/F 期末残高⁷



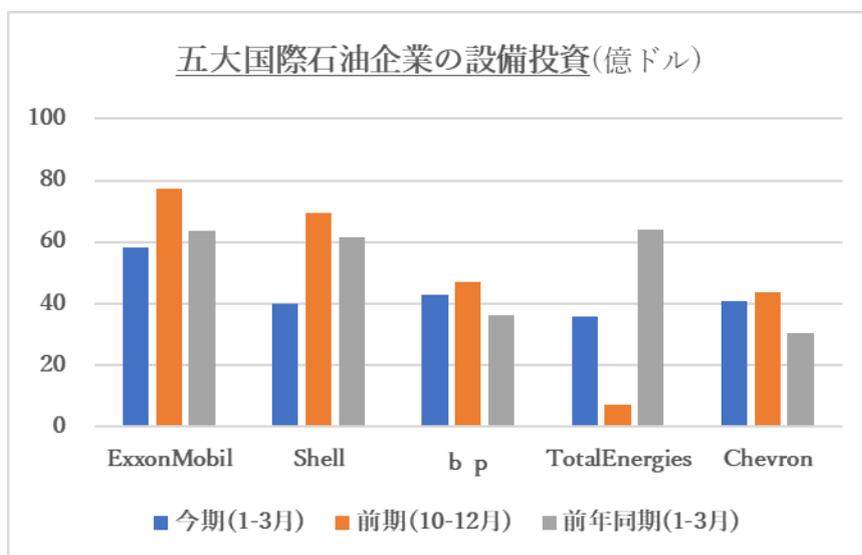
3 月末キャッシュフロー残高を比較する。なお Chevron は資料に残高が明記されていないためここでは 4 社を比較する。

残高が最も多いのは Shell の 3 9 9 億ドルである。ExxonMobil 及び b p の残高はそれぞれ 3

3 3 億ドル、3 1 5 億ドルで、残高が最も少ないのは TotalEnergies の 2 5 6 億ドルである。

(ExxonMobil、トップの 58 億ドル、増減著しい TotalEnergies !)

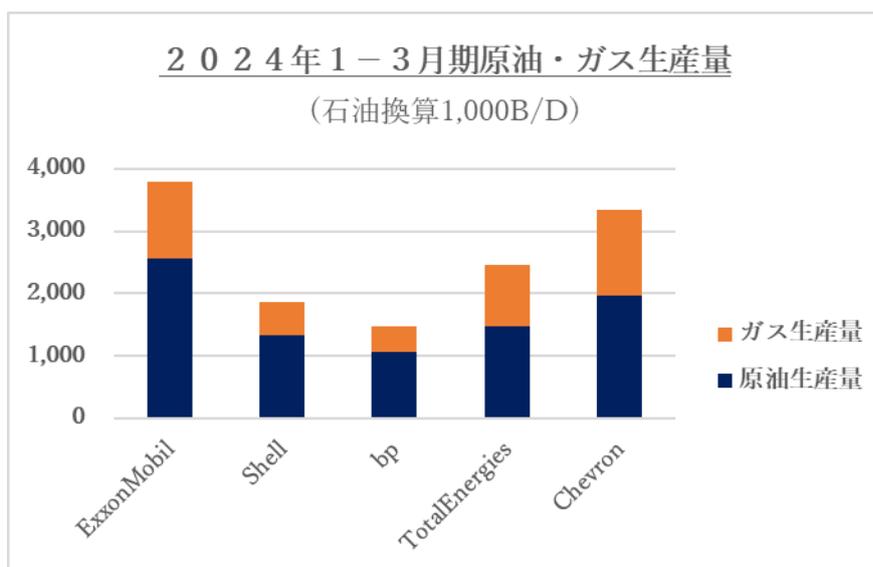
5. 設備投資⁸



国際石油企業の 1 - 3 月期設備投資は、ExxonMobil が 5 8 億ドルと最も多く、次いで b p 4 3 億ドル、Chevron 4 1 億ドル、Shell 4 0 億ドルであり、TotalEnergies は 5 社で最も少ない 3 6 億ドルであった。T o t a l E n e r g i e s は前期が 7 億ドル、前年同期は 6 4 億ドルであり増減が著しい。その他の 4 社はいずれも今期が前期より減少している。

(生産量が多い ExxonMobil、Chevron の米系 2 社、少ない欧州系 3 社！)

6. 石油及び天然ガス生産量



(1) 原油生産量⁹

2024年1-3月期の原油生産量が最も多かったのは ExxonMobil の2,557千 B/D であり、5社の中でただ一社2百万 B/D を超えている。ExxonMobil に次いで生産量が多いのは Chevron(1,968千 B/D) で ExxonMobil の9割である。第3、4位は TotalEnergies(1,482千 B/D)、Shell(1,331千 B/D)、bp は最も少ない1,056千 B/D であった。

(2) 天然ガス生産量¹⁰

天然ガスの生産量が最も多いのは Chevron の日産83億立方フィートで石油に換算すると1,378千 B/D であった。2位以下は ExxonMobil の74億立方フィート(石油換算1,227千 B/D)、TotalEnergies 52億立方フィート(石油換算979千 B/D)と続き、第4位は Shell の31億立方フィート(石油換算541千 B/D)であり、最も少ないのは bp の24億立方フィート(石油換算407千 B/D)であった。

(3) 石油・天然ガス合計生産量¹¹

石油と天然ガスの合計生産量が最も多いのは ExxonMobil であり石油換算で3,784千 B/D である。同社に次いで Chevron(3,346千 B/D)、TotalEnergies (2,462千 B/D) と並んでいる。Shell 及び bp はそれぞれ1,872千 B/D 及び1,463千 B/D であった。ExxonMobil の生産量を100とした場合、他の4社は Chevron 88、TotalEnergies 65、Shell 49、bp は39であり、Shell の生産量は ExxonMobil の2分の1である。

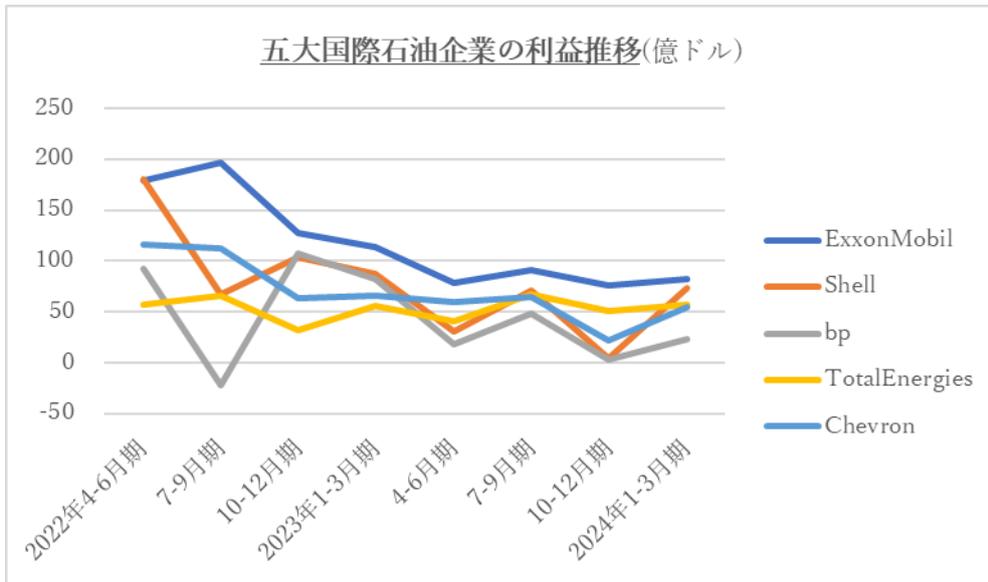
各社の石油と天然ガスの比率を見ると、ExxonMobil は石油68%、天然ガス32%であり、その他の4社は Shell(石油71%：天然ガス29%)、bp(石油72%：天然ガス28%)、TotalEnergies(石油60%：天然ガス40%)、Chevron(石油59%：天然ガス41%)である。5社いずれも石油の比率が天然ガスを上回っているが、石油の比率が最も高いのは bp(72%)で、逆に最も低いのは Chevron(59%)である。

III. 過去2年間の四半期業績推移

ここでは2022年4-6月期以降2024年1-3月期までの8四半期の業績推移を比較する。

(利益トップの王座を譲らない ExxonMobil!)

1. 純利益の推移



2022年4-6月期は5社すべてが利益を計上したが、Shellの180億ドル、ExxonMobilの179億ドルを筆頭にChevron及びbpも100億ドル前後の高い利益を確保した。TotalEnergiesはこれら4社より低い水準の57億ドルの利益であった。

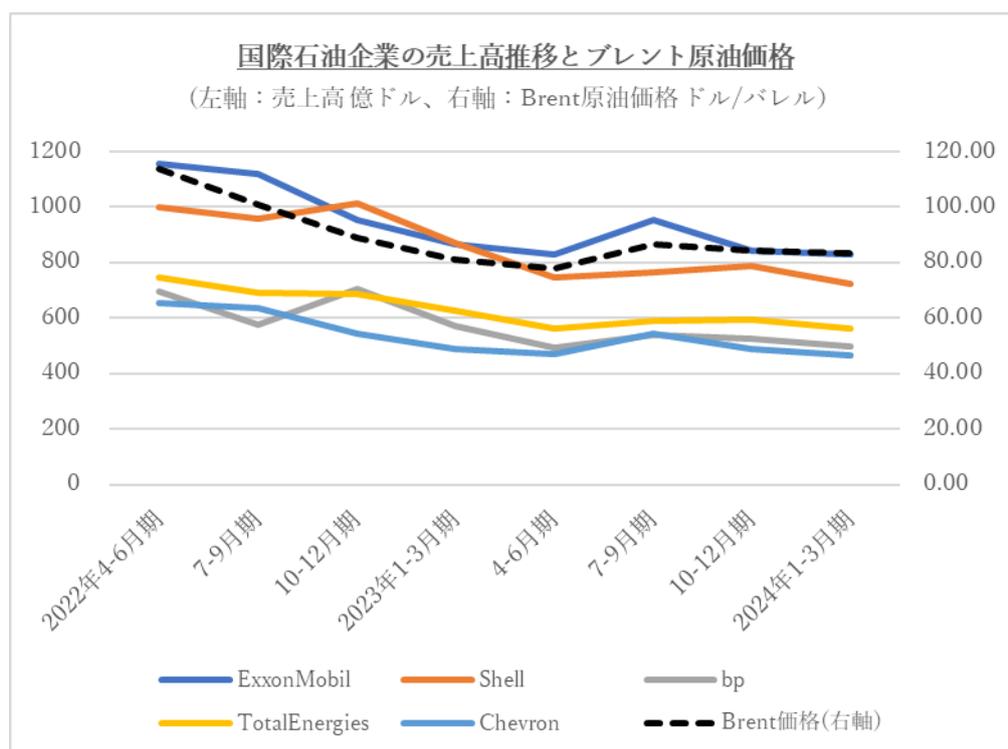
翌7-9月期はShellの利益は3分の1に、またbpはマイナスに転落した。Chevron及びTotalEnergiesが横ばいにとどまり、197億ドルの利益を出したExxonMobilが他社を大きく引き離し利益トップとなった。ExxonMobilの利益はその後減少傾向を示したものの、今期(2024年1-3月期)までトップの座を保っている。

Shellは2022年7-9月期以降每期増減を繰り返し、今期はExxonMobilに次ぐ74億ドルの利益を計上している。Chevron及びTotalEnergiesは他社に比べ利益の変動幅が小さく、最近の四半期は50億ドル乃至60億ドルの利益を計上している。bpは他の4社に比べて利益が少なく、昨年4-6月以降は5社の中で最も低い利益水準にとどまっている。

因みに2022年4-6月期の利益を100とした場合、bpは4分の1に下落、ExxonMobil、Shell及びChevronも4割台に沈んでおり、TotalEnergiesのみが8四半期前の水準に戻っている。

(原油価格との連動が薄れてきた売上高！)

2. 売上高の推移



2022年4-6月期から今期(2024年1-3月期)まで過去8四半期の売上高の推移を見ると、2022年4-6月期はExxonMobilが1,157億ドル、Shellは1,001億ドルであり、この2社が売上高1千億ドルを超えている。両社に次ぐのがTotalEnergies748億ドル、bp695億ドルであり、最も少ないChevronの売上高は654億ドルであった。因みに同期間のBrent原油平均価格は113.93ドル/バレルで、2024年1-3月期までの8四半期の中では最も高かった。

原油価格は続く7-9月期も100ドルを超えたが、10-12月期には89ドルに下落、2023年4-6月期には78ドルまで大幅に下落した。その後は80ドル台に持ち直したが、今期は83ドルにとどまっている。

原油価格の変動と各社の売上高の相関関係を見ると、ExxonMobil、TotalEnergies及びChevronは下記の通り原油価格と売上高がかなり相似している。(単位：Brent原油 \$/bbls, 売上高 億ドル)

	2022年			2023年			2024年	
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
Brent(\$/bbls)	114	101	89	81	78	87	84	83
ExxonMobil	1,157	1,121	954	866	829	954	843	831
TotalEnergies	748	690	686	626	563	590	592	563

Chevron 654 635 545 488 472 545 489 466

これに対して Shell は原油価格が下落した 2022 年 10-12 月期及び 2023 年 10-12 月期には逆に売上高が伸びている。その一方、今期は原油価格が前期に比べ▲1.4%の小幅な下落だったのに対し売上高は▲8%も減少しており、売上高と原油価格の相関関係が乏しい。b p も同様の傾向が見られる。

因みに Shell 及び b p は原油・天然ガスの合計生産量が 5 社の中で最も少ない。このことから両社は石油・天然ガス以外の非化石エネルギー(太陽光、風力発電など)の開発生産販売あるいは非エネルギー分野にシフトしつつあると考えられる。

以上

本稿に関するコメント、ご意見をお聞かせください。

前田 高行 〒183-0027 東京都府中市本町 2-31-13-601
Tel/Fax; 042-360-1284, 携帯; 090-9157-3642
E-mail; maedat@r6.dion.ne.jp

2024年1-3月期国際石油企業の業績(売上、損益)

年		ExxonMobil	Shell	bp	TotalEnergies	Chevron
売上高(百万ドル)	今期(1-3月)	83,083	72,478	49,961	56,278	46,580
	前期(10-12月)	84,344	78,732	52,586	59,237	48,933
	増減(%)	-1.5%	-7.9%	-5.0%	-5.0%	-4.8%
	前年同期(1-3月)	86,564	86,959	56,951	62,603	48,842
	増減(%)	-4.0%	-16.7%	-12.3%	-10.1%	-4.6%
総合損益(百万ドル)	今期(1-3月)	8,220	7,358	2,263	5,721	5,501
	前期(10-12月)	7,630	474	371	5,063	2,259
	増減(%)	7.7%	1452.3%	510.0%	13.0%	143.5%
	前年同期(1-3月)	11,430	8,709	8,218	5,557	6,574
	増減(%)	-28.1%	-15.5%	-72.5%	3.0%	-16.3%
売上高利益率(%)	今期(1-3月)	9.9%	10.2%	4.5%	10.2%	11.8%
	前期(10-12月)	9.0%	0.6%	0.7%	8.5%	4.6%
	前年同期(1-3月)	13.2%	10.0%	14.4%	8.9%	13.5%

(参考:ドル/バレル)

	Brent 原油	WTI 原油
今期(1-3月)	83.16	77.01
前期(10-12月)	84.34	78.60
増減(%)	-1.4%	-2.0%
前年同期(1-3月)	81.17	75.97
増減(%)	2.5%	1.4%

2024年1-3月期国際石油企業の業績(キャッシュフロー、設備投資)

年		ExxonMobil	Shell	bp	TotalEnergies	Chevron
営業キャッシュフロー	今期(1-3月)	14,664	13,330	5,009	2,169	6,800
	前期(10-12月)	13,682	12,575	9,377	16,150	12,400
	増減	982	755	▲ 4,368	▲ 13,981	▲ 5,600
投資キャッシュフロー	今期(1-3月)	▲ 4,577	▲ 3,528	▲ 3,849	▲ 3,467	▲ 4,000
	前期(10-12月)	▲ 13,697	▲ 5,657	▲ 4,395	▲ 632	▲ 4,100
	増減	9,120	2,129	546	▲ 2,835	100
フリーキャッシュフロー	今期(1-3月)	10,087	9,802	n.a.	n.a.	2,700
	前期(10-12月)	7,968	6,918	n.a.	n.a.	8,100
	増減	2,119	2,884	n.a.	n.a.	▲ 5,400
財務キャッシュフロー	今期(1-3月)	▲ 7,982	▲ 8,248	▲ 2,420	▲ 242	▲ 4,900
	前期(10-12月)	2,769	▲ 11,703	▲ 2,023	▲ 13,039	▲ 6,200
	増減	▲ 10,751	3,455	▲ 397	12,797	1,300
キャッシュフロー期末残高	今期(1-3月)	33,349	39,949	31,510	25,640	n.a.
	前期(10-12月)	31,568	38,774	33,030	27,263	n.a.
	増減	1,781	1,175	▲ 1,520	▲ 1,623	n.a.
設備投資(百万ドル)	今期(1-3月)	5,839	3,980	4,278	3,572	4,089
	前期(10-12月)	7,757	6,960	4,711	735	4,361
	増減(%)	-24.7%	-42.8%	-9.2%	386.0%	-6.2%
	前年同期(1-3月)	6,380	6,161	3,625	6,420	3,038
	増減(%)	-8.5%	-35.4%	18.0%	-44.4%	34.6%

2024年1-3月期国際石油企業の業績(原油・天然ガス生産量)

年		ExxonMobil	Shell	bp	TotalEnergies	Chevron
原油生産量(1,000B/D)	今期(1-3月)	2,557	1,331	1,056	1,482	1,968
	前期(10-12月)	2,550	1,361	1,024	1,506	2,015
	増減(%)	0.3%	-2.2%	3.1%	-1.6%	-2.3%
ガス生産量(100万 cfd)	今期(1-3月)	7,362	3,136	2,364	5,249	8,267
	前期(10-12月)	7,645	2,952	2,305	5,158	8,265
	増減(%)	-3.7%	6.2%	2.6%	1.8%	0.0%
同石油換算(1,000B/D)	今期(1-3月)	1,227	541	407	979	1,378
	前期(10-12月)	1,274	509	397	956	1,377
	増減(%)	-3.7%	6.3%	2.5%	2.4%	0.1%
原油・ガス合計生産量 (石油換算 1,000B/D)	今期(1-3月)	3,784	1,872	1,463	2,461	3,346
	前期(10-12月)	3,824	1,870	1,421	2,462	3,392
	増減(%)	-1.0%	0.1%	3.0%	0.0%	-1.4%

¹ 「純利益」は各社資料から下記項目を抽出した。

ExxonMobil:Net income attributable to ExxonMobil (U.S. GAAP)

Shell:Income/loss attributable to shareholders

bp:Profit (loss) for the period; Attributable to BP shareholders

TotalEnergies:Net income (TotalEnergies share)

Chevron:Net income

² 「売上高」は各社資料から下記項目を抽出した。

ExxonMobil:Total revenues and other income

Shell:Revenue

bp:Total revenue and other income

TotalEnergies:Sales

Chevron:Sales and other operating revenues

³ キャッシュ・フロー(cash flow、現金流量)とは、現金の流れを意味し、主に、企業活動や財務活動によって実際に得られた収入から、外部への支出を差し引いて手元に残る資金の流れのことをいう。欧米では古くからキャッシュ・フロー会計にもとづくキャッシュ・フロー計算書(Cash flow statement, C/F)の作成が企業に義務付けられており、日本でも1999年度から上場企業は財務諸表の一つとしてキャッシュ・フロー計算書を作成することが法律上義務付けられている。

キャッシュ・フローは(1)営業キャッシュ・フロー(日常的な、生産・営業活動によって稼得する現金と、それに要する現金コストの収支)、(2)投資キャッシュ・フロー(工場新設やビル建設・トラック購入などの設備投資・有価証券投資に要する現金支払いと資産売却による収入)及び(3)財務キャッシュ・フロー(財務活動による現金の収支)の3種類があり、これらの総合収支が会計期間内の現金収

支であり、期首(前期末)の現金(及び現金相当物)の残高に期間内の収支を加えたものが当期末の現金(及び現金相当物)となる。(Wikipedia より)

⁴「営業キャッシュ・フロー」は各社資料から下記項目を抽出した。

ExxonMobil:Cash Flow form Operating Activities (U.S. GAAP) / Net cash provided by operating activities (U.S. GAAP)

Shell:Cash flow from operating activities

bp:Net cash provided by operating activities, Condensed group cash flow statement

TotalEnergies:Cash flow from operating activities, TotalEnergies financial statements

Chevron:Net cash provided by Operating Activities, Summerrized Statement of Cash Flow (Preliminary)

⁵「投資キャッシュ・フロー」は各社資料から下記項目を抽出した。

Shell:Cash flow from investing activities

bp:Net cash used in investing activities

TotalEnergies:Cash flow used in investing activities, TotalEnergie financial statement

Chevron:Net cash Used for Investing Activities, Summerrized Statement of Cash Flow (Preliminary)

⁶「財務キャッシュ・フロー」は各社資料から下記項目を抽出した。

Shell:Cash flow from financing activities

bp:Net cash provided by (used in) financing activities

TotalEnergies:Cash flow from (used in) financing activities, Total financial statement

Chevron:Net cash provided by (Used for) Financing Activities, Summerrized Statement of Cash Flow (Preliminary)

⁷「キャッシュフロー期末残高」は各社資料から下記項目を抽出した。なお Chevron は資料に明記されていない。

ExxonMobil:Cash and cash equivalent at end of period

Shell:Cash and cash equivalent at end of period

bp:Cash and cash equivalent at the end of the period

TotalEnergies:Cash and cash equivalent at end of period, TotalEnergies financial statement

⁸「設備投資」は各社資料から下記項目を抽出した。

ExxonMobil:Capital and Exploration Expenditures

Shell:Capital expenditure, Consolidated Statement of Cash Flow

bp:Capitale expenditure

TotalEnergies:12. Net investments

⁹「原油生産量」は各社資料から下記項目を抽出した。

ExxonMobil:Net production of crude oil, natural gas liquid, bitumen and tsynthetic oil

Shell:Liquid production available for sale

bp:Production (net of royalties), Liquids

TotalEnergies:

Chevron:Net liquid production

¹⁰「天然ガス生産量」は各社資料から下記項目を抽出した。

ExxonMobil:Natural gas production available for sale

Shell:Natural gas production available for sale

bp:Production (net of royalties), Natural gas

TotalEnergies:Hydrocarbon production, Gas

Chevron:Net natural gas production, Worldwide

¹¹「石油・天然ガス合計生産量」は各社資料から下記項目を抽出した。

ExxonMobil:

Shell:Total production in barrels of oil equivalent

bp:Production (net of royalties), Total hydrocarbons

TotalEnergies:

Chevron:Total net oil-equivalent production